

先週の金曜日、19:00から、社会福祉センターにおいて、「いなみ日本遺産シンポジウム」が行われました。

本校の3年生男子生徒が、プレゼンを用いて、総合的な学習の時間「いなみの時間」における昨年度の実践を発表しました。

とても堂々としていて、はっきりとした口調で分かりやすい説明で、会場の方々からも大好評でした。

昨年のテーマ「感謝を伝える ～井波のために私たちができること～」と題して、次のような事例をまとめ上げてくれました。

- ・イー君やなみチャンのグッズづくり
- ・外国人のためのお助けマップ作り
- ・観光客用の観光マップ作り
- ・若者向けの新しいスイーツを作り、若者を呼び込む
- ・木の温かみを生かした木工品づくり
- ・井波のPR動画づくり

など、さまざまです。

郷土を誇りに思い、よりよい地域づくりに努めたいとする彼の気持ちは本当に素晴らしいものがあります。

とってもうれしい一夜となりました。